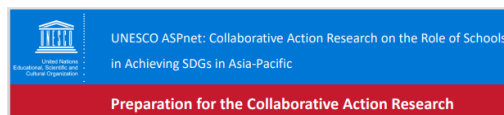


# ASPnet アクションリサーチ/生徒間交流



岡山大学教育学部附属中学校 ×



ムアンクラビースクール(タイ)

今年度、本校ではユネスコバンコクが主催する、ユネスコスクールネットワーク (ASPnet) : アジア太平洋における SDGs 達成のための学校の役割に関する協働型アクションリサーチ (通称: ASPnet アクションリサーチ) に参加しています。

## <参加校一覧>

気仙沼市立階上中学校(日本), 大田区立大森第六中学校(日本), 岡山大学教育学部附属中学校(日本)  
Tay Son School (ベトナム), Muangkrabi School(タイ), Ngo Si Lien School(ベトナム), Benchama Maharat School(タイ)

このプロジェクトは、持続可能な開発のための教育(ESD)に焦点をあて、日本、タイ、ベトナムのユネスコスクールと共同で、学校における学習指導・評価に関して、新しい知識を生み出すために教師を支援する地域の協働型アクションリサーチとして発足したものです。

本校では、その取り組みの一環として、先日(9/3(金)15:00~)本校インターナショナルルームとムアンクラビースクール(タイ)をオンラインでつないで、生徒間交流を行いました。本校からは代表生徒(執行部・3年英語スピーチコンテスト参加者・有志)が参加しました。生徒の皆さんは参加するにあたって、夏休み前から準備を進めてくれました。そして当日は、主に英語を用いて、日本や岡山、附属中学校での取り組みや普段の学校生活について紹介したり、「持続可能な社会を実現するために」をテーマにグループディスカッションを行ったりしました。海外の生徒と関わる貴重な機会をしっかりと楽しみながら交流している姿は、とても素晴らしかったです。参加してくださった生徒の皆さん、お疲れ様でした!

